

特令によるとは言え、唯一、四年で卒業した我々四十五期生は毎年クラス会を欠かさない。平成十九年度は谷崎潤一郎の『夢喰ふ虫』にゆかりのある「なべ藤旅館」での開催が文学好きな仲間たちの提案で計画されたが、やはり皆高齢者の故に、当日(九月二十二日)に椅子席の取れる「海月館」に変更された。既に物故者は五十七名になるので、総計九十八人に案内状発送の結果、出席者は二十二名、欠席を含む近況通知は五十九名であった。

当曰、クラス会長であり、現在洲高同窓会の顧問の「千川圭一」君が体調がすぐれず欠席のため、「不動委員」の代行挨拶があり、談に花を咲かせた。関東方面の級友は別に東京支部を結成しているので全員欠席だが、関西方面は広範囲の出席者で、遠く岡山県より卒業して59年!! 同窓会を毎年開催して13回目を徳島の地で35名が再会いたしました。外見では喜寿を迎える相応な風貌でしたが、会話の内容は懐かしい学生時代に還った。若々しい話題に終止しておりました。当時の苦しい日、楽しかった想い出に浸っていました。何と申しましても今回のハイライトは、料亭「しまだ」の芸妓たちの舞踊とお酌サービス、娘茶平連の阿波踊りの乱舞でした。連長さんのお話では、「ウイークディーのこの時間帯に、芸妓と大人数の阿波踊り連で賑わう宴会は、内閣総理大臣の席でも見られないこそでしよう」と大絶賛でした。これも地元業界で大活躍中の高望さん、植田道雄君のご好意があればこそ、快挙でした。



(平成19年10月10日)

洲中四十七期生同窓会開催



の出席者もあった。
十七年度の喜寿のクラス会には、淡路人形芝居一座のアトラクションもあつたので、二十年度の傘寿のクラス会はどんな趣向がよから、旅館での開催が文学好きな仲間たちの提案で計画されたが、やはり皆高齢者の故に、当日(九月二十二日)に椅子席の取れる「海月館」に変更された。既に物故者は五十七名になるので、総計九十八人に案内状発送の結果、出席者は二十二名、欠席を含む近況通知は五十九名であった。

当曰、クラス会長であり、現在洲高同窓会の顧問の「千川圭一」君が体調がすぐれず欠席のため、「不動委員」の代行挨拶があり、談に花を咲かせた。関東方面の級友は別に東京支部を結成しているので全員欠席だが、関西方面は広範囲の出席者で、遠く岡山県より卒業して59年!! 同窓会を毎年開催して13回目を徳島の地で35名が再会いたしました。外見では喜寿を迎える相応な風貌でしたが、会話の内容は懐かしい学生時代に還った。若々しい話題に終止しておりました。当時の苦しい日、楽しかった想い出に浸っていました。何と申しましても今回のハイライトは、料亭「しまだ」の芸妓たちの舞踊とお酌サービス、娘茶平連の阿波踊りの乱舞でした。連長さんのお話では、「ウイークディーのこの時間帯に、芸妓と大人数の阿波踊り連で賑わう宴会は、内閣総理大臣の席でも見られないこそでしよう」と大絶賛でした。これも地元業界で大活躍中の高望さん、植田道雄君のご好意があればこそ、快挙でした。

又案内状には、美辞麗句を並べるだけではなく戦後の混乱期におけるあの悲惨な学区制で引きさせられた、我々にしか判らないモヤモヤを訴えることにより、毎年の参

生もご満悦で、元気で来年の再会を約して解散いたしました。

その後、有志諸君による在学中の数々の資料が配布され、一同懐旧

の幹事会長であり、現在

洲高同窓会の顧問の「千川圭一」君が体調がすぐれず欠席のため、「不動委員」の代行挨拶があり、

幹事会長であり、現在

洲高同窓会の顧問の「千川圭一」君が体調がすぐれず欠席のため、「不動委員」の代行挨拶があり、

幹事会長であり、現在

洲高同窓会の顧問の「千川圭一」君が体調がすぐれず欠席のため、「不動委員」の代行挨拶があり、

6組幹事
浦瀬 昌儀

高校二期・併設中学校一期 同窓会

第八回洲高併中同窓会の幹事奮闘記

の出席者もあった。

わが併中同窓会は、正式には兵庫県立洲本高等学校併設中学校同窓会と呼称する。

強調する為に、当日の開会挨拶の後、

「総料理長の本日の料理の詳細と挨拶」を加えました。

これにより、料理長が、一段と気を使ってくれるし、食べる側も、テーブルに出されたものを、次々と

これが1組～9組までの組別の幹事担当ですから、しぜん組の全員に声をかけ、競いあう様な形になり、毎回、出席者が100名を割ることなく、現在に至っている大盛況の同窓会である。

今回も6組が担当することになりましたが、今までの8回開催のうち、第1、第2、第8と3回目の幹事となるが、今までの8回開催のうち、第1、第2、第8と3回目の幹事とな

ります。

たのです。

又案内状の中での幹事からの一言に「ワシランク上の味、云々」の文章を入れたのを、料理長やホテルスタッフにも提示し、この様に紹介してあるので、宜しく頼みますと云つておいたのですが、ついぶん気を使つてくれたようです。

たのです。

しかし残念なことは、物故者名にもなりました。

男子55名、なぜか女子は28名、計83名になりました。

組は9組まであるので、来年は7組、その次は8組、9組と続く

で、一通り持廻れば全員77才～78才になっていますが、もう2廻り

目の1組が手ぐすね引いています。

みんな、いつまでも元気で、この

併中同窓会に参加したいものです。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなごやかな話題が

いつそう広まつた他に、神戸新聞

社もさつそくに来られ、翌日の淡

路版に写真入りで紹介して下さつた。

前日には、ゴルフ大会と開幕大

会、そして今日は、その上に二日

にわたって、会員諸兄姉の作品

展示も行つた。様々な展示品があ

り、出品者三十二名、作品数は九

十点にのぼり、鈴木先生も工芸

品を出して下さつた。これによ

て、会員相互のなご

『古希を迎えた若者たちの集い』

会場に標記の吊り看板をかかげて、私たち洲高八期生、第十二回目の同窓会を平成十九年十月四日にウエスティンホテル淡路で開催しました。予想をはるかに上回る八十九名の参加があり、大いに旧交を温めることができましたが、ただ残念なことに、前回から二年の間に、原田勝先生、澤村文雄先生の二人の先生がご逝去され、今回初めて恩師のご同席をいただくことができませんでした。

ところで今回なぜ参加者が多かったのだろうと思うと、勿論、参加者一人ひとりがそれぞれに想いを抱いての参加でしょうが、返信ハガキの「近況欄」には「古希」という言葉が多々見受けられました

た。そうです。私たちはいつのまにか『古希』という節目の年を迎えていました。一般に使われている長寿の祝い年『還暦・古希・喜寿・傘寿・米寿・卒寿・白寿』の七段階のうち『古希』は第二段階。この節目の年を「老い」ととらえるか、「まだ序の口」ととらえるか。全員起立して校歌、応援歌、そして知らないはずの第二応援歌も声高らかに合唱して一次会を終了。第二次会は、自慢のどを競い合った。その声量の豊かなこと。まさに『古希を迎えた若者たちの集い』となりました

2008年(平成20年)9月25日発行
50周年同窓会は地元で開催し懐しい洲本高校を訪れてみようとの話が出ていましたので、今回は学校訪問にいれ我々は学年50周年の同窓会あたりから卒業50周年の同窓会は地元で開催し懐しましたが……

前々回の同窓会は地元で開催し懐しましたが……

50周年同窓会は地元で開催し懐しましたが……

洲本高校を訪れてみようとの話が出ていましたので、今回は学校訪問にいれ我々は学年50周年の同窓会あたりから卒業50周年の同窓会は地元で開催し懐しましたが……



兵庫県立洲本高等学校 10期生
卒業50周年記念同窓会
平成20年1月20日 於 海月館

（世話人代表 吉田収一記）



洲本高校各歌、応援歌「高校三年生」などを歌いまくり、これも2時間余り存分に楽しみました。
又は3次会、4次会にと繰り出する人家路に急ぐ人と皆さんぞれぞれに満ち足りた表情でした。

（世話人代表 吉田収一記）

第二十三回北斗会総会

恒例の北斗会総会が平成十九年二月十八日(日)淡路島国際ホテル・アレックスにて開催されました。平成十八年度の事業・会計・会計監査報告の承認、また、新任の幹事役員の承認で無事総会は終了した。恒例の、今年の記念講演は岩崎勝敏先生で「宇宙開発の現況について」である。聞く話は子供のころの漫画の世界であり、それが今は現実となっていることに興味深く、年代は様々だが北斗七星を眺めて通学した若き日を思いだしながらの拝聴であった。

第二部の懇親会も一年振りの再会に親交を深めて午後八時「来年もまた、会いましょう」の閉会の挨拶で終了した。

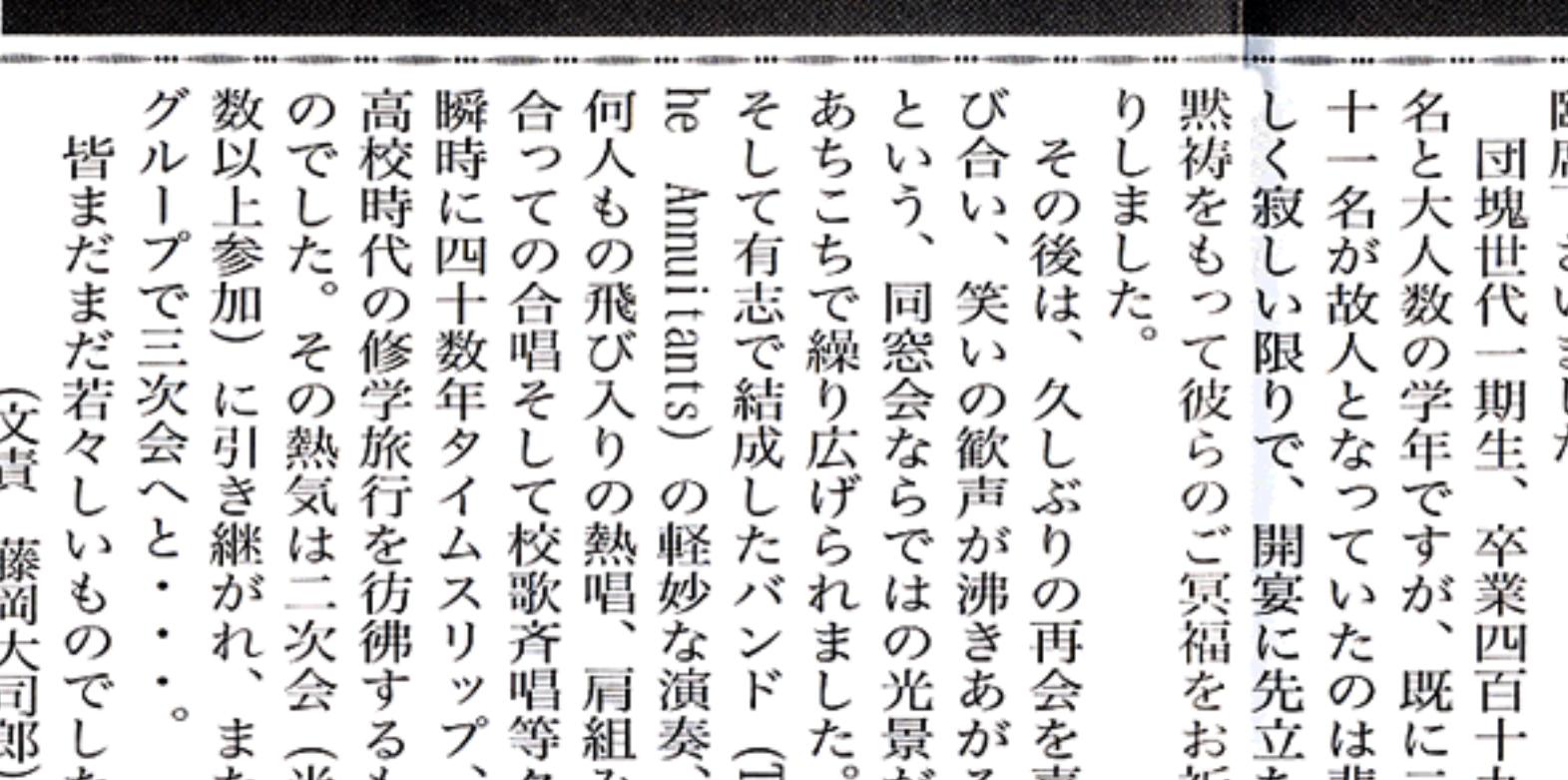
我々が卒業した50年前の昭和33年当時の世相というか出来事は、ソテツ、水泳部のプールの石垣の跡と近くの「伊勢の森」ぐらいでした。

行つて見ると当時のグランドが校舎に、校舎、体育館、講堂がグランドにと一変、様変わりしており太郎池方面に広くなつておらず昔の想い出として残つているのは校門のソテツ、水泳部のプールの石垣の跡と近くの「伊勢の森」ぐらいでした。

四十多年前を思い返しているよう忘れていた「一九六三(昭和三十八)年二月創刊の卒業文集『若い渦』に各自がかつて記した「若き日の一言」も披露され、皆それぞれの家を覗きました。また、参加者の殆どが宴會では物故者に黙祷を捧げたあと、スピーチや昔話に花が咲き、さらに歌え踊れる大賑わいとなりました。また、参加者の殆どが



忘れています。また、参加者の殆どが歌え踊れる大賑わいとなりました。また、参加者の殆どが



十五期は、定例三年ごとの同窓会を二〇〇七年十一月十一(日)十二日(月)に四国祖谷温泉で開きました。なんとアメリカから帰つて来てくれた人や、関東組みも含め約五十人の参加になりました。

ほぼ満員の貸切りバスの車中は、近況報告やビンゴゲームで大いに沸きました。小歩危、大歩危の渓谷美を観たあと、秘境祖谷の吊橋をおつかなびっくりで渡り、平家の落人を偲びました。

宴会では物故者に黙祷を捧げたあと、スピーチや昔話に花が咲き、さらに歌え踊れる大賑わいとなりました。また、参加者の殆どが

忘れています。また、参加者の殆どが歌え踊れる大賑わいとなりました。また、参加者の殆どが

忘れています。また、参加者の殆どが歌え踊れる大賑わいとなりました。また、参加者の殆どが</

平成19年10月28日(日)
記念式典 10:00~11:20

洲本高等学校百十周年記念式典

十月二十八日(日)、洲本市文化体育館において、創立百十周年記念式典が執り行われた。記念式典後のお話には、洲高九期生である俳優の笛野高史氏が、「人と人との輪」をテーマに講演を行った。

日本を代表する俳優となられた今でも、気さくで謙虚な柄には味を感じられ、身振り手振りを交えてのお話に、多くの式典参加者が引き込まれた。

一人でいるのが好きだったとい

14. 記念講演 笛野高史様(高19期生) 『人と人との輪』	13. 同窓会長挨拶 県立洲本中学校 県立淡路高等女学校 『人と人との輪』	12. 育友会長挨拶 県立洲本高等学校 『人と人との輪』	11. 生徒代表喜びの言葉 県立洲本中学校 『人と人との輪』	10. 校歌施唱 県立洲本中学校 『人と人との輪』	9. 兵庫県教育委員会挨拶 県立洲本中学校 『人と人との輪』	8. 来賓紹介 祝電祝詞披露 校長式辞 黙祷 国歌斎唱	7. 1. 式次第 開式の辞 記念式典
--------------------------------------	------------------------------------------------	------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------------	---------------------------

う高校時代の話や、役者としての長い下積み時代の話、その間に得た友人との絆、最近の出演作品でのエピソードなど、芝居に対する思いや独自の人生観を話し、「何か

一つのことを続けていくなかで大きくなれるものがある」「一人で物事

を解決するのではなく、周囲が助けてくれる。『一人じゃないよ』など

と語りかけた。

講演を聴く生徒の顔は生き生き

としており、「夢を貫く強い心が大

き」との笛野さんの言葉に聞き入

っていた。また、一人の先輩が役者

として成功を収めたその姿を目

に、自分たちに誇りを感じると共に、期待と責任を感じたのではない

だろうか。

として成功を収めたその姿を目
に、自分たちに誇りを感じると共に、期待と責任を感じたのではない
だろうか。



「産経新聞社賞」受賞

中川正洋氏

(洲高21期 S44卒)

友禅訪問着「春霞」

平成19年4月から平成20年3月まで
毎年、熱心に活動し、すばらしい成果をあげている洲本高校の特別活動。平成十九年度は、例年にも増して、特筆すべき成績を残した。その中の二つを取り上げる。

部活動報告

淡路では体験できない本当に貴重で新鮮な体験ができるので、後輩諸君も是非チャレンジしてもらいたいです。

私は東京工業大学と化学会館で八月一八日一九日に一泊二日で行われた全国高校化学グランプリ二次選考合宿に参加しました。

先生に化学グランプリについて伺い、過去問を見て、おもしろそ

うだったので、クラスの友達二人を誘って出場することにしました。

七月一六日に徳島大学で行なった一次選考の筆記試験では、思つたほど解けず落選を覚悟したのですが、難化で合格ラインが大幅に下がったようです。七月末に一次通過のハガキが来たと、親からメールが届いたとき思わず絶叫しました。

二次選考は実験とレポート作成で四時間の試験と聞いて最下位を覚悟しました。というのも、僕はボート部で実験とは縁がなく、化学の授業の実験さえうまくできていません。それで、危険な行為をした人は退場させると書いてあつたので、それだけは防ぐべく、先生に実験の基礎(ビペットの持ち方などを)を指導していただきました。

ついに、八月一八日がやつてきて、朝四時半に起きて一人で東京へ出発しました。地理選択者でありながら重度の方向音痴である僕は人々の良心に助けられながら、なんとか東工大にたどりつきました。実験はよしとして、すごい人たち(分子模型のTシャツを着ていたり、紫外線を所持していたりなど)に驚嘆していました。本当に楽しい2日間が新鮮でした。彼らは逆に洲高や淡路の常識(まだ教科書が終わっていない、電車がない等)に驚嘆していました。本当に楽しい2日間結果の方はまさかの銀賞で、うれしくて先生含め3人位の人々にすぐ

にメールで感動を伝えました。

淡路では体験できない本当に貴重で新鮮な体験ができるので、後輩諸君も是非チャレンジしてもらいたいです。

私は東京工業大学と化学会館で八月一八日一九日に一泊二日で行われた全国高校化学グランプリ二次選考合宿に参加しました。

先生に化学グランプリについて伺い、過去問を見て、おもしろそ

うだったので、クラスの友達二人を誘って出場することにしました。

七月一六日に徳島大学で行なった一次選考の筆記試験では、思つたほど解けず落選を覚悟したのですが、難化で合格ラインが大幅に下がったようです。七月末に一次通過のハガキが来たと、親からメールが届いたとき思わず絶叫しました。

二次選考は実験とレポート作成で四時間の試験と聞いて最下位を覚悟しました。というのも、僕はボート部で実験とは縁がなく、化学の授業の実験さえうまくできていません。それで、危険な行為をした人は退場させると書いてあつたので、それだけは防ぐべく、先生に実

平成19年度 収支決算書

総 収 入 額	¥ 8,718,345
総 支 出 額	¥ 6,253,538
残 額	¥ 2,464,807

一般会計

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
前年度繰越金	4,471,545	4,471,545	0	
入会金	562,000	562,000	0	全員制 239名 定時制 42名
会費	3,238,000	3,255,720	17,720	全日制 705名 定時制 29名 終身会費・3年会費 87,720 総合計 3,255,720
雑収入	188,455	429,080	240,625	会報広告料・預金利息他・講師謝金等 サラトより会員名簿作成費返戻金
合計	8,460,000	8,718,345	258,345	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
事業費	6,491,100	4,788,047	1,703,053	
内訳				
総会費	100,000	0	100,000	講師謝金・交通・会場費等
会報費	2,700,000	2,497,416	202,584	印刷代金・郵送費等
慶弔費	200,000	96,113	103,887	会員・生徒・職員慶弔費
部活動振興費	700,000	288,480	411,520	近畿・全国大会・助成金等
資料整備費	300,000	33,087	266,913	資料館整備費・ダスキン・栄光への記録・クーラー取り付け等
定期制活動費	200,000	200,000	0	講師謝金・交通費・定期制歳時記等

兵庫県立洲本高等学校同窓会・平成20年3月31日現在

(単位:円)

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	増減額	摘要
卒業記念品	191,100	191,100	0	卒業証書ホルダー
C D 制作費	500,000	420,000	80,000	校歌CD制作費 3年に1回制作(入学生に贈呈)
同期窓会通信費	500,000	367,130	132,870	同期会通信費(期の同期会通信費)
報償費	200,000	200,000	0	お琴の先生謝礼金等
支部活動費	500,000	379,200	120,800	同窓会支部へ
ホームページ委員会	300,000	115,521	184,479	洲高同窓会ホームページ作成費用
その他	100,000	0	100,000	全日制・定時制・創立記念講師謝金・交通費等
会議費	350,000	172,700	177,300	役員・理事会等費用
事務費	750,000	687,791	62,209	
内訳				
通信費	40,000	38,383	1,617	切手・葉書・電話費等
手当	560,000	560,000	0	事務職員手当
事務用品	100,000	39,408	60,592	パソコン用品・印刷用紙・事務用品等
職員退職金引当金	50,000	50,000	0	事務職員退職金積み立て
特別事業基金	0	0	0	
国際交流基金	0	0	0	
施設・設備費	100,000	0	100,000	
雜費	100,000	5,000	95,000	職員出張等
110周年特別記念事業基金	400,000	400,000	0	記念誌代金含む
予備費	268,900	200,000	68,900	阿久 悠さんへ追悼
合計	8,460,000	6,253,538	2,206,462	

上記の出納を検査し、正当かつ正確であることを認めます。

平成20年5月23日

監事 沖田みどり

田中茂廣

平成17~19年卒

進路状況

(現役合格数)

1. 国立大学

学校名	60	59	58
北海道大	1		
北教大旭川校		1	
北見工大	1	1	
帯広畜産大		1	1
茨城大	1	1	
筑波大		1	
埼玉大	1		
千葉大		2	
東京大	1		
新潟大		1	
山梨大	1		
静岡大	2	1	
信州大		2	
名古屋大	1		
滋賀大		1	
三重大	1	1	
大阪大	2	2	4
大阪教育大	4	1	
神戸大	1	3	
兵庫教育大		1	2
奈良教育大		1	
奈良女子大	3	1	
和歌山大	3	3	
鳥取大	2	3	1
島根大	1	1	
岡山大	6	6	3
広島大		1	
徳島大	13	12	15
鳴門教育大	4	2	2
香川大	1	4	2
愛媛大	1	1	
高知大	2	4	2
九州大		1	
佐賀大		1	
福岡教育大	1		
琉球大		1	
国立大合計	49	57	42

3. 私立大学

学校名	60	59	58
北星学園大	1		
酪農学園大		1	
千葉科学大	1		
杏林大		1	
青山学院大	2	2	2
学習院大		2	
慶應大		3	
国学院大		1	
駒澤大	1	2	
上智大	1	1	1
創価大		2	
中央大	2	2	
東京経大		1	
東京農業大		1	
東京理大	1	1	
東京造形大		1	
日本大	3	1	
日本体育大	1		
明治大	2	3	
明治学院大	1	1	1
武蔵野美術大		1	
武藏野大	1		
早稲田大	3	1	2
麻布大	1		
金沢工大	2	3	1
聖隸クリスト大		1	
愛知学院大	1	1	
愛知淑徳大	1	1	
堀山女学園大	2		
金城学院大		1	
大同工大		1	
中京大	1	1	3
中部大		1	
名古屋学院大	1		
東海学園大	1		
日本福祉大		2	
名城大		1	
皇學館大		1	
長浜バイオ大	1	1	
びわこ成蹊大	1		
平安女学院大		2	
京都外大	1	3	3
京都学園大		1	
京都産大	12	3	14
京都女子大	6	5	6
姫路獨協大	2	1	4
関西福祉大	1	2	2
京都橘大	1	1	3
京都薬大		1	
同志社大	5	14	5
同志社女子大	5	4	10
佛教大	13	8	19
立命館大	22	18	15
龍谷大	4	6	3

2. 公立大学

学校名	60	59	58
首都大東京	1		
横浜市立大	1	1	
金沢美術芸大		1	
愛知県立大		1	
三重県立看護大	1		
滋賀県立大	2	1	
京都府立大	1		
大阪市立大	2	1	
大阪府立大	4	3	1
神戸市立外大		1	
神戸市看護大	1	1	1
兵庫県立大	8	4	10
奈良県立大			